

よしひさかつ
「好久勝」号が宮城県基幹種雄牛に選抜

一枝肉重量が県内歴代最高成績一

第11回全国和牛能力共進会宮城大会の第2区で日本一を獲得した出品牛と同じく「好平茂」号を父に持ち、「好平茂」号を大きく上回る成績が判明した「好久勝」号がこの度基幹種雄牛として選抜されましたので、お知らせします。

1 概要

- 種雄牛の能力を評価するための検定において、肉の重さ（枝肉重量）が県内歴代最高、霜降りの度合い（脂肪交雑）も好成績を収め、去る7月10日に宮城県の和牛改良について協議する委員会において、基幹種雄牛として選抜されました。
- 本県では、脂肪交雑で日本一の成績を収めた「茂福久」号をはじめ、優良な種雄牛が選抜されており、枝肉重量と脂肪交雑の高い能力を兼ね揃えた「好久勝」号を本県の肉用牛改良に活用することで、宮城県産子牛の評価向上及び「仙台牛」等の銘柄牛肉の生産拡大につながるものと期待されます。
- 「好久勝」号は現在宮城県畜産試験場で飼養されており、精液は8月から注文を受け付け、9月から一般配布する予定です。

2 検定成績

種雄牛名等	検定頭数	枝肉重量(1) (kg)	ロース芯面積(2) (cm ²)	バラの厚さ(3) (cm)	脂肪交雑(4) (BMS No.)	A4,5率(5) (%)
「好久勝」号	19	541.9	75.1	9.0	8.8	100
「好平茂」号	18	489.0	67.4	8.7	8.0	89
全国平均(6)		461.3	58.2	7.8	6.3	

(1)重い方が良い。(2)大きい方が良い。(3)厚い方が良い。(4)さしや霜降りとも呼ばれる。1から12までの12段階で評価され、高い方が良い。(5)上物と言われる割合、高い方が良い。(6)平成31年3月までの広域後代検定（種雄牛2,372頭）の成績

3 「好久勝」号プロフィール

生年月日 平成26年9月9日
父 好平茂
母 ひめかつ
母の父 安福久
生産地 栗原市金成
生産者 小岩 延次 氏
飼養場所 宮城県畜産試験場



4 取材にあたっての注意事項

家畜防疫上畜産試験場内及び生産者への立ち入りはできません。取材は畜産課で対応いたします。